



発行所

株式会社 食料新聞社  
〒111-0053  
東京都台東区浅草橋5-9-4  
MSビル2F  
電話03(5835)4919代表  
振替00180-4-133760番  
編集印刷発行人 平野益郎  
購読送料共1力年29,484円  
半力年14,742円

大阪支社 電話06-6531-5741  
名古屋支社 〃 0568-51-9331  
福岡支局 〃 092-781-8441  
東京支局 〃 03-5835-4921  
FAX { 東 京 〃 06-6541-0312  
        名 古 〃 0568-51-9331  
        大 阪 〃 092-781-8441  
        福 岡 〃 092-781-8441

# ISO認証

HACCP、ISO9000、1,4001、22000の第三者審査登録機関として知られるエコアオーデット株式会社(東京都立川市羽衣町)の代表取締役である齋藤恵美氏に、同社の強みや現状について聞いた。(聞き手・國吉真樹)

「審査に関する現状と御社の強みを」  
「工場新設の際、HACCP対応を打ち出す企業がでてきました。しかしHACCPの持つ意義が正しく認識されていない部分が多くあります。HACCPは単にお金を払って取得する看板ではなく、実際に現場で役立つものでなければいけません。」

## 食品会社に特化した審査

### アフターケアも充実

「目を追うごとに増えていく。従来のHACCPは良い仕組みではありますが、厚生労働省や民間機関によって審査基準をそれぞれバラバラにしています。こういった現状をふまえた中で、先見性のある企業はISO22000を導入することで社内基準の統一化を取りかかっています。」

「中国産原料に対して過敏になっている国内の現状について」  
「中国産原料を使用しているたとしても、たとえば農薬検査実施の訴求を行うなど、組織で接しています。」

「都内の企業と比較して、地方の企業は社風がハッキリしている。都会の情報にしても、のんびりにながちなため、もともと社内にあった、あうんの呼吸」といったような良い部分は活かしつつ、時代を反映した要素も取り入れています。」



エコアオーデット株式会社  
代表取締役 齋藤 恵美氏

起を当社から積極的に「なせ認証」を受けるのかの意識付けも重要だ。またISOのマークが欲しいだけではないはずだ。いち企業として、商品に對して今以上に高度なレベルを要求してくる消費者に對応しなければならぬ。共に頑張っていこう、という姿勢で接しています。」

「業務上で使われていない手順書が存在したと仮定します。そのような場合、社員の方々に向けて『なぜ使われていないのか』といった問題提起を行った企業から、自主的な

現状報告、新たな問題提起を、月に1回程度受けています。その際には、今後の方向性について、電話やメールにてアドバイスをしています。」

「意識の向上のほとは、皆さんよく勉強されるようになってきました。食品産業は不景気に比較的強いと言われていますが、売り上げを維持

していくことは容易ではありません。その点、危機感への認識が高まったように思われます。」

「ISO22000を取得した際の効果を大手認証機関が大々的にアピールすれば、認証への誤った認識が独り歩きすることが防げると思っています。あとは、審査員に対する旧来の『堅そう』といったイメージは払拭しなければいけませんね。」

「順調に増えていきます。認定を受けることによって安心感を取り戻したいという企業が増えています。」

「審査への新規問い合わせは、順調に増えていきます。認定を受けることによって安心感を取り戻したいという企業が増えています。」